

近畿地方整備局

配布日時 平成14年10月30日16時

資 料 配 布

件 名

近畿地方整備局事業評価監視委員会の
議事録及び会議資料の公表について

平成14年度 第2回
開催日：10月30日（水）

取 扱 い

配布場所

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ
神戸海運記者クラブ
神戸民放記者クラブ
みなと記者クラブ

問合わせ先

近畿地方整備局 TEL 06-6942-1141（代表）（港湾空港部除く）

委員会の
審議内容

企画部建設専門官 野口 隆（内線3156）
06-6942-4090（夜間直通）

河川関係の
会議資料

河川部河川計画課長 久保田 啓二郎（内線3611）
06-6945-6355（夜間直通）

道路関係の
会議資料

道路部道路計画第一課長 山田 哲也（内線3611）
06-6941-7435（夜間直通）

港湾関係の
会議資料

港湾空港部港湾計画課長 西村 大司
078-391-8361（直通）

近畿地方整備局事業評価監視委員会の議事録
及び会議資料の公表について

平成14年10月30日に開催しました近畿地方整備局事業評価監視委員会（平成14年度第2回）の議事録及び会議資料について、別添資料のとおりお知らせします。

別添資料内訳

○議事録、出席者名簿

○近畿地方整備局事業評価監視委員会資料

議事次第

資料No. 1	事業再評価対象事業の位置図及び一覧表
資料No. 2	神戸港ポートアイランド（第2期）地区防波堤（第8）
資料No. 3	一般国道1号水口道路
資料No. 4	一般国道2号神戸西バイパス
資料No. 5	一般国道1号桜宮拡幅
資料No. 6	一般国道9号福知山道路
資料No. 7	一般国道175号平野拡幅
資料No. 8	足羽川ダム

※議事録はホームページに同時掲載しています

(<http://www.kkr.mlit.go.jp/scripts/kisha-uproad/index.pl>)

近畿地方整備局事業評価監視委
員会（平成14年度第2回）
議 事 録

1. 日 時 平成14年10月30日（水） 9：30～12：30

2. 場 所 KKRホテル大阪

3. 出席者

- 委 員 吉川 和広 委員長、
池淵 周一 委員、黒田 勝彦 委員、林 宜嗣 委員、
横村 久子 委員
（辻 武司 委員、端 信行 委員、堀切 民喜 委員、安永 正昭 委員
は欠席）
- 事務局 近畿地方整備局長、副局長、企画部長、河川部長、道路部長、
港湾空港部長 ほか

4. 議 事

1) 開会

・近畿地方整備局長挨拶

2) 港湾整備事業再評価・道路事業再評価の審議

・審議の結果、神戸港ポートアイランド（第2期）地区防波堤（第8）、一般国道1号水口道路、一般国道2号神戸西バイパス、一般国道1号桜宮拡幅、一般国道9号福知山道路、一般国道175号平野拡幅については、本委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針（原案）のとおり、事業を継続することでよいと判断される。

なお、審議において港湾事業については、機能の転換に係る再開発の考え方、背後の交通網との連携等も重要な課題であるとの議論があった。

また、道路事業については、今後の事業執行の効率化を図るとともに集中的な投資を行い、工期の短縮を図ることが重要であり、特に、埋蔵文化財調査や公図混乱への対応について関係機関と連携したシステムづくりを検討することが望まれるとの意見があった。

3) ダム事業「^{あすわがわ}足羽川ダム」の流域委員会での審議報告

事業の妥当性については、河川整備計画策定の為の九頭竜川流域委員会で審議中である。「その結論が出されるまでは、審議に必要な調査並びに分析検討について、平成15年度も継続する」という対応方針についての報告があった。

以 上

近畿地方整備局事業評価監視委員会
(平成14年度第2回)出席者名簿

事業評価監視委員会委員

(委員長)	
吉 川 和 広	京都大学名誉教授
(委員)	
池 淵 周 一	京都大学防災研究所教授
黒 田 勝 彦	神戸大学工学部教授
林 宜 嗣	関西学院大学経済学部長
槇 村 久 子	京都女子大学現代社会学部教授
(欠席委員)	
辻 武 司	淀屋橋合同法律事務所 弁護士
端 信 行	京都橘女子大学文化政策学部教授
堀 切 民 喜	社団法人関西経済連合会常任理事
安 永 正 昭	神戸大学法学部教授

事務局

近畿地方整備局	局 長	谷 口 博 昭
	副 局 長	笥 隆 夫
	副 局 長	山 田 勉
	総 務 部 長	高 田 順 一
	企 画 部 長	佐 野 正 道
	建 政 部 長	菱 田 一
	河 川 部 長	坪 香 伸
	道 路 部 長	松 下 敏 郎
	港 湾 空 港 部 長	松 浦 壽 彦
	営 繕 部 長	藤 田 伊 織
	用 地 部 長	幾 度 明
	地方事業評価管理官	栗 城 稔

近畿地方整備局事業評価監視委員会（平成14年度第2回）

日 時：平成14年10月30日（水）9：30～12：30

場 所：KKRホテル大阪 14階「オリオンの間」

議 事 次 第

1. 開 会

2. あいさつ（近畿地方整備局長）

3. 事業評価監視委員会審議

1) 港湾整備事業再評価の審議

神戸港ポートアイランド（第2期）地区防波堤（第8）

2) 道路事業再評価の審議

一般国道1号水口道路

一般国道2号神戸西バイパス

一般国道1号桜宮拡幅

一般国道9号福知山道路

一般国道175号平野拡幅

3) ダム事業「足羽川^{あすわがわ}ダム」の流域委員会での審議報告

4. その他

5. 閉 会

事業再評価対象事業の 位置図及び一覧表

平成14年10月30日

国土交通省 近畿地方整備局

事業再評価対象事業一覧

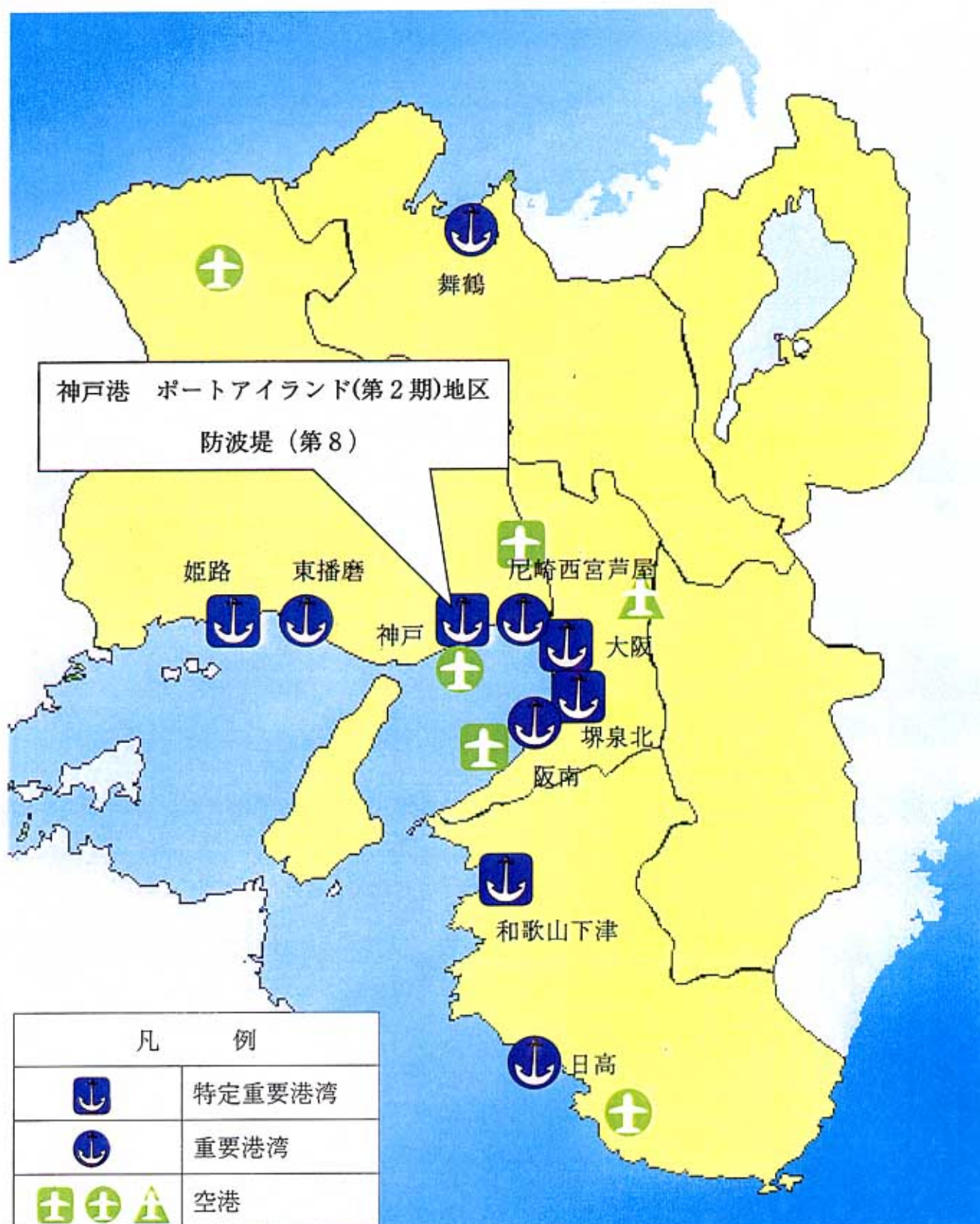
港湾事業

No.	港名	事業名	府県市名	今回審議箇所
1	神戸港	神戸港ポートアイランド（第2期）地区防波堤（第8）	神戸市	○

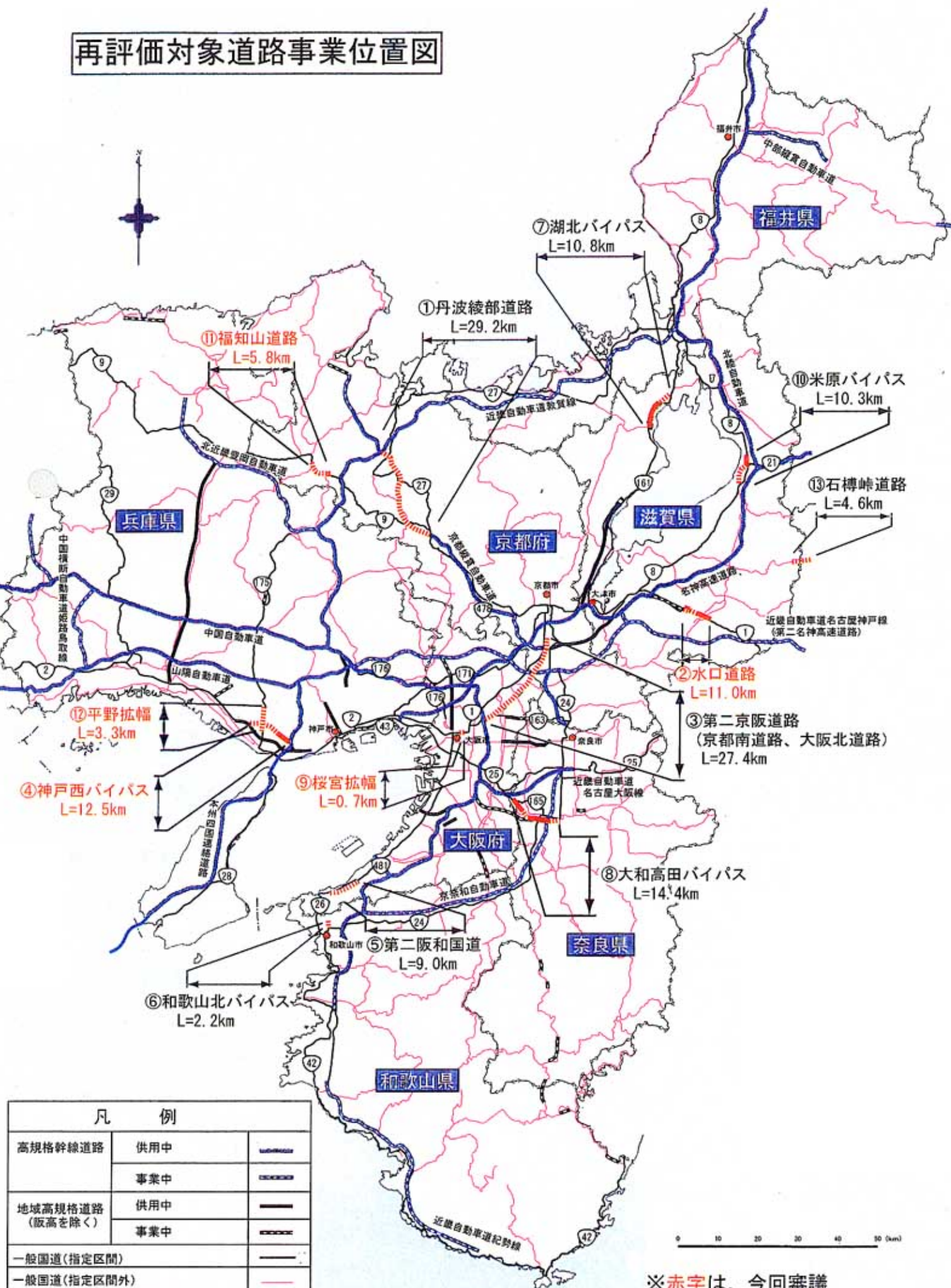
道路事業

No.	路線番号	事業名	府県市名	今回審議箇所
高規格幹線道路				
1	478	たんばあやべ 丹波綾部道路	京都府	
地域高規格道路				
2	1	みなくち 水口道路	滋賀県	○
3	1	だいにけいはん 第二京阪道路(京都 みなみ 南道路,大阪北道路) きょうと おおさかきた	京都府、大阪府	
4	2	こうべにし 神戸西バイパス	神戸市	○
5	26	だいはんわ 第二阪和国道	大阪府	
6	26	わかやまきた 和歌山北バイパス	和歌山県	
7	161	こほく 湖北バイパス	滋賀県	
8	165	やまとたかだ 大和高田バイパス	奈良県	
一般改築				
9	1	さくらのみや 桜宮拡幅	大阪市	○
10	8	まいはら 米原バイパス	滋賀県	
11	9	ふくちやま 福知山道路	京都府	○
12	175	ひらの 平野拡幅	神戸市	○
13	421	いしぐれとうげ 石樽峠道路	滋賀県、三重県	

再評価対象位置図



再評価対象道路事業位置図



凡 例

高規格幹線道路	供用中	
	事業中	
地域高規格道路 (阪高を除く)	供用中	
	事業中	
一般国道(指定区間)		
一般国道(指定区間外)		
再評価対象事業	供用中	
	事業中	

※赤字は、今回審議
黒字は、次回審議箇所を示す。

再評価対象事業一覧表（港湾整備事業）

事業名	事業の目的・規模等	事業化 年度	総事業費 (億円)	事業の進捗状況	事業を巡る社会情勢等の変化	費用便益分析 (B/C)	対応方針 (事務局案)
神戸港 ポートアイランド(第2期)地区 防波堤(第8)	①事業目的 ・P1(第2期)地区における物流拠点の静穏度確保と背後港湾施設の保全 ②整備の目標 ・常時の静穏度 年間を通じて97.5%以上の停泊又は係留日数を可能とする静穏度の確保 ・異常時の静穏度 施設前面波高1.5m以下 ③事業の規模 ・防波堤延長 1200m ・総事業費 270億円	H5	270	①進捗状況 ・防波堤の進捗率は59% ・関連プロジェクトの進捗率は84% ②漁業補償 S62年契約締結	①阪神淡路大震災(1995.1.17) ・港湾施設が壊滅的被害を受け、国際・国内物流が麻痺 ・震災復興において港湾が大きく貢献 ・その教訓を生かし、耐震強化岸壁を整備(PC13、PT③等) ②神戸港の再編計画 ・コンテナ船の大型化、大水深化 ・施設の集約・再編により、物流の効率化を高め、国際競争力強化を図る	2.7	事業継続

事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）

事業再評価対象箇所に関するデータ一覧表

No.	該当 項目 ※1	都道府 県名	事業 種別 ※2	路線 番号	箇所名	事業概要	事業 延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 み延長 (km)※3	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 ※4	事業をとりまく社会状況等	事業の状況及び今後の見通し	コスト削減や代替案 立案等の可能性	地方公共団体の要望等	B/C	対応方針 (事務局表)
〇地域高規格道路																				
2	④	滋賀	地高	1	水口道路	・交通経路の緩和 ・快適で安全な歩行空間の確保 ・地域の活性化	11.0	S41 (S63工区延伸)	S61	S45	S46	(S51 ～H13) 7.4 Q15 ～H6) (5.7) 計 7.4	370	62% (66%)	・T9=26715台/日 T11=26848台/日 ・主要交差点ポイント 三雲西交差点 ・滋賀県総合交通ネットワーク(平成24年6月) ・滋賀県広域道路整備基本計画(平成25年1月) ・滋賀県中部地域21世紀活力開発計画(平成10年5月) ・滋賀県長期計画「新・湖国ストーリー2010」(平成9年2月) ・公園遊歩、用地買収経航 ・土地区画整理事業と一体整備	・用地買収及び工事推進中	・周辺の環境保全とともに設計段階でのコスト削減を検討のうえ実施に努める。	水口町：事業促進 甲西町：事業促進	3.3	事業継続
4	④	兵庫	地高	2	神戸西バイパス	・交通経路の緩和 ・地域の活性化 ・リダンダンシーの確保	12.5	S63	S62	H1	H3	(H10) 5.6 計 5.6	1,900	65%	・T9=109859台/日 T11=108058台/日 ・主要交差点ポイント 第二神明子午線付近 ・ひょうご21世紀交通ビジョン(平成7年10月) ・全県ビジョン推進策(平成14年3月) ・第4次神戸市基本計画(平成7年10月) ・明石市第4次長期総合計画(平成13年3月) ・公園遊歩、埋蔵文化財が点在	・用地買収及び工事推進中	・周辺環境保全とともに、新技術の積極的な活用、建設発生土の事業区間内利用等による有効活用によりコスト削減に努める	兵庫県：事業促進 神戸市：事業促進	4.0	事業継続

〇一般道路

9	④	大阪	2次	1	桜宮拡張	・交通経路の緩和 ・快適で安全な歩行空間の確保 ・地域の活性化	0.7	S63	S25	S63	H11	(H12) 0.2 計 0.2	290	72%	・T9=49809台/日 T11=45872台/日 ・主要交差点ポイント 東野田交差点、東天満交差点 ・重要文化財あり ・JR東西線との事業調整 ・橋梁の長期検討を市民アンケートに基づき決定	・用地買収完了、平成18年度全線供用に向け工事推進中	・新技術の積極的な活用等によりコスト削減に努める	大阪市：交通経済の緩和、災害に強い街づくりを進めるうえで整備すべき路線	1.7	事業継続
11	④	京都	2次	9	嵯峨山道路	・交通経路の緩和 ・快適で安全な歩行空間の確保 ・地域の活性化	5.8	S53	S56	S56	S59	(H3) 1.9 計 1.9	530	61% (68%)	・T9=21783台/日 T11=22511台/日 ・主要交差点ポイント 東陽交差点、白雲閣下交差点 ・北近畿地方拠点都市地域整備アクションプログラム[平成7年度～平成16年度] (平成6年8月) ・新京都府総合計画[平成13年度～平成22年度] (平成13年1月) ・区画整理事業と一体整備 ・用地買収経航	・用地買収推進中	・発生土の有効活用等によりコスト削減に努める	福知山市：事業促進	3.5	事業継続
12	④	兵庫	2次	175	平野拡張	・交通経路の緩和 ・沿線環境の改善 ・快適で安全な歩行空間の確保 ・地域の活性化	3.3	S58 (S63一部区域変更)	S58	S59	S63	計 0.9	130	62%	・T9=41953台/日 T11=35654台/日 ・主要交差点ポイント 平野町交差点 ・第4次神戸市基本計画(平成7年10月) ・神戸市復興計画(平成7年6月) ・兵庫2001年計画仕上げの方策(平成11年3月) ・地域戦略プラン(平成11年6月) ・公園遊歩、用地交渉経航 ・埋蔵文化財あり	・用地買収完了、工事推進中	・新技術の積極的な活用等により、コスト削減に努める	兵庫県：事業促進 神戸市：事業促進	2.3	事業継続

※1.（再評価該当項目）①事業採択後5年を経過した未着工事業
②事業採択後10年を経過し一部供用を含め継続中の事業
③事業採択後の整備・計画段階で5年を経過している事業
④再評価実施後5年を経過している事業
⑤上記に該当しないが事業の進捗状況、地元情勢、社会的状況等により再評価の必要がある事業（備考欄に理由を記入）
※2.（事業種別）高規格：高 地域高規格：地高 一般1次改築：1次 一般2次改築：2次
※3.（供用済み延長）これまでに暫定及び完成供用した延長で、延長の（ ）書きは暫定供用区間の4車線化延長
※4.（事業進捗率）事業費に対する進捗率で（ ）書きは暫定事業費に対する進捗率
注「事業の状況及び今後の見通し」欄の供用目標については、用地の進捗が順調に進んだ場合のものである。また、5箇年内の供用目標には部分供用を含む。
注一部供用済事業箇所の日ノCについては、供用区間以外の区間で費用便益を算定したものである。